

アサヒ 議会だより



<https://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



藤嶋神社の桜（4月3日 あま市七宝町秋竹）

3月定例会のあらまし	2ページ
令和2年度一般会計予算	4ページ
掲載内容についてのお断り(新型コロナウイルス関係)	9ページ
視察報告	10ページ
市政を問う(10議員が一般質問)	11ページ
議案等審議結果	18ページ
本会議・委員会の傍聴について(新型コロナウイルス対応)	20ページ

総額 526 億円

新年年度予算可決

一般会計 2.91%増 31.1億円

令

和2年度の一般会計と5つの特別会計、4つの企業会計を合わせた当初予算総額が、526億8275万1千円に決まりました。このうち、一般会計は31.1億6500万円、前年度比2.91%、増となりました。

新

規・拡充された
主な事業は次の
とおりです。

市制施行10周年記念事業費として、令和2年3月22日から1年間各種記念事業を実施するため、364万1千円が計上されました。

令

和2年度の一般会計と5つの特別会計、4つの企業会計を合わせた当初予算総額が、526億8275万1千円に決まりました。このうち、一般会計は31.1億6500万円、前年度比2.91%、増となりました。

AI（人工知能・RPA（ロボットによる業務の自動化）などの活用により業務を効率化するため、情報技術による業務効率化事業費として679万円が計上されました。災害情報および避難情報を固定電話に自動発信可能なシステムの導入を含めた、防災情報通信システム運営費として152万2千円が計上されました。

浸水想定区域の見直しおよび津波災害警戒区域に指定されたことに伴う、防災ハザードマップ作成費として957万9千円が計上されました。大規模自然災害などに備え強靱な地域づくりを

推進するため、国土強靱化地域計画策定費として599万5千円が計上されました。

新たにロタウイルス感染症予防接種を加えるなどの予防接種事業費として2億8587万3千円が計上されました。新たに0歳児歯科健診を加えた、乳幼児健診事業費として1465万1千円が計上されました。

新たに民間医療機関で実施することに伴う委託料を含めた、病児病後児保育事業費として2596万7千円が計上されました。放課後子ども教室運営事業費として、新たに令和2年10月から七宝・宝

放

課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。改正内容は、甚目寺西第3児童クラブを増設することです。

小学校で実施するための経費も含めた、1258万円が計上されました。石作地区福田川左岸の幹線水路改修に関連する緊急農地防災事業費として426万8千円が計上されました。

第50回全国中学校相撲選手権大会が市で開催されるため、全国中学校相撲選手権大会開催市負担金として450万円が計上されました。

3月定例会のあらまし

3月定例会を、2月26日から3月26日まで開きました。

令和2年度予算について、会計ごとに慎重な審議を行い、一般会計、各特別会計および各企業会計は原案のとおり可決しました。

その他、市長から提案された条例の改正、令和元年度補正予算など、42件を可決しました。

また、議員提出の議案2件を可決しました。さらに、請願1件を審議の上、賛成少数で不採択と決定し、30日間の会期を閉じました。

令和2年度会計別予算一覧表

(単位：万円、%)

会 計 名	2 年 度	元 年 度	増 減 額	伸 び 率	
一 般 会 計	311億6500	302億8402	8億8098	2.91	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	80億4468	87億 649	△6億6181	△7.60
	土 地 取 得	291	429	△138	△32.09
	市 営 住 宅 管 理 事 業	6972	9714	△2742	△28.23
	介 護 保 険	60億6027	60億9035	△3008	△0.49
	後 期 高 齢 者 医 療	22億8746	20億8427	2億 319	9.75
企 業 会 計	水 道 事 業	13億3965	11億5533	1億8432	15.95
	簡 易 水 道 事 業	5775	5708	66	1.16
	下 水 道 事 業	23億4210	20億3817	3億 393	14.91
	病 院 事 業	13億1322	15億2168	△2億 847	△13.70
合 計	526億8275	520億3882	6億4393	1.24	

注1) 合計欄は各会計の端数処理により一致しません。

注2) 増減額、伸び率は端数処理により、表内での計算と一致しません。

農
業委員会委員と
して次の14人を
任命することに
ついて、同意しました。

教
育委員会委員の
小笠原 英司氏
(再任)の任命
について、同意しました。

教
育長の松永裕和
氏(再任)の任
命について、同
意しました。

介
護保険条例の一
部を改正する条
例を可決しまし
た。主な改正内容は、65
歳以上の一部の高齢者の
介護保険料をさらに軽減
することです。

海
部地区水防事務
組合議会議員に
齋藤康仁氏を
選出しました。

海
部地区環境事務
組合議会議員に
山内隆久議員、
岩本一三議員を選出しま
した。

(再任)
鈴木良法氏
木村治彦氏
三輪光雄氏
加藤勝氏
近藤美奈子氏
近藤善成氏
(新任)
横井幸一氏
石原勇氏
菱田茂氏
近藤吉美氏
玉谷尚登氏
笹野明美氏
伊藤幸夫氏
山田武彦氏

一
般質問を、3月
6日、9日に行
いました。10人
の議員が登壇し、市の行
政全般についてさまざま
な質問をしました。(質問
の内容は11ページから16
ページに掲載していま
す。)

中
高年のひきこも
りに対する実効
性ある支援と対
策を求める意見書案を議
員提出し、賛成多数で可
決、国の関係機関に提出
しました。

地
方自治法第18
0条第1項の規
定により、市長
が専決処分できる事項を
指定する議案を議員提出
【注】し、全員賛成で可
決しました。

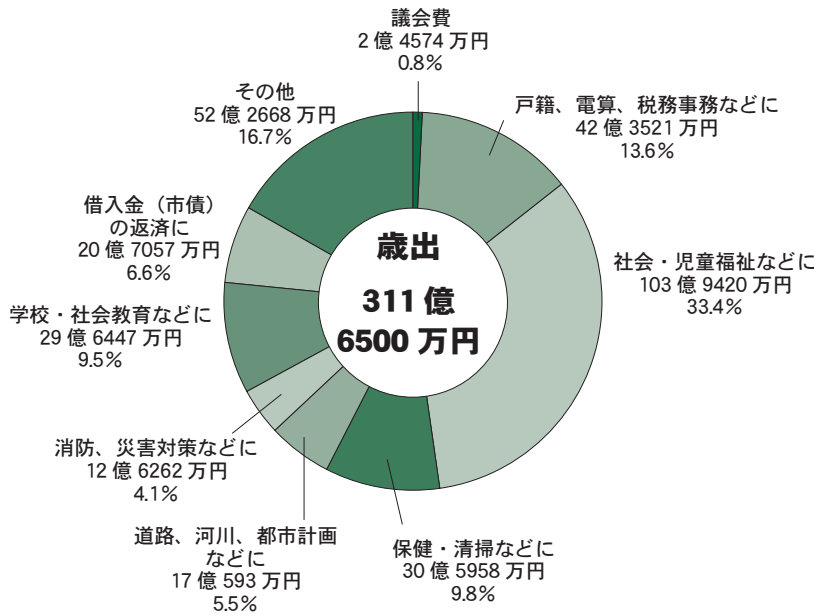
【注】議員提出：議案は
市長だけでなく、議員や
委員会も提出できます。

一般会計

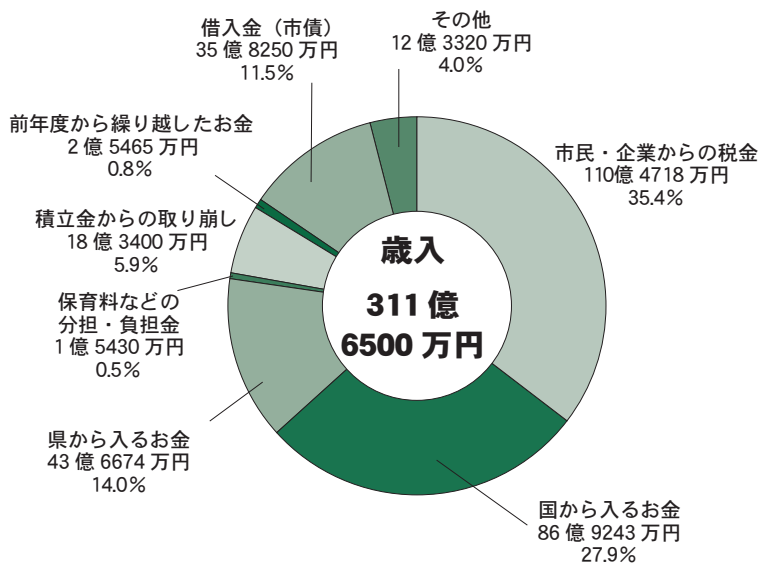
311億円の使いみち決まる

高い都市力と足腰の強い「勇健都市あま」の実現を目指して

歳出（使う見込みのお金）



歳入（市に入る見込みのお金）



一般会計の概要

歳出の主なものは、自立支援介護給付費等事業費などの増額により、扶助費全体で、前年度比5億3636万1千円増の77億5985万4千円など。

歳入の主なものは、市税が前年度比1717万3千円減の110億4718万18千2千円、市債【注】が前年度比9億3510万円増の35億8250万円など。

【注】市債：市が歳入の不足を補うために債券の発行という方式で行う市の借入金。

あま市誕生から10年 次の10年への新たな一歩

第1次あま市総合計画で設定した5つの基本目標

- 基本目標1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち
- 基本目標2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち
- 基本目標3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち
- 基本目標4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち
- 基本目標5 交流と連携による、一体感のあるまち

主な質疑

基本目標1関連

防災ハザードマップ作成費

問 どのような仕様か。
 総務部長 A 4判の冊子タイプで、洪水ハザードマップと地震ハザードマップを1冊にまとめたもの。市内を流れる河川ごとに浸水想定区域図を掲載するほか、指定避難所や洪水予報などの伝達方法、津波災害警戒区域図や液化化危険度図などを掲載。



防災情報通信システム運営費

問 拡充内容は。
 安全安心課長 メール受信ができない人に、メールの内容を音声データ化し、固定電話へ情報発信する機能を追加。
 安全安心課で相手が受話器を取って確認したかどうか分かる。

避難行動要支援者支援事業費

問 導入予定のシステムの詳細は。
 福祉部長 住民情報・要介護度・障害者手帳の情報と突合し、避難行動要支援者名簿を作成・更新できる。また、名簿情報を電子地図上に表示・設定させ、ハザードマップ情報と組み合わせることで適切な避難計画を分析できる。さらに、発災時に避難済み者、未確認者、不明者の情報管理ができる。

国土強靱化地域計画策定費

問 大規模災害発生時の被害を軽減することができるとあるが。
 総務部長 地震による建物の倒壊による直接死を少なくするため、住宅の耐震化率向上に向けた指針を示すなど、事前の対策によって被害の軽減を図る。

これにより、市避難行動要支援者避難支援計画で定める避難行動要支援者の避難支援のための個別支援計画の策定支援を行う。

(6ページへつづく)

空き家対策事業費

問 空家解体促進補助金の詳細は。

都市計画課長 倒壊または建築材などの飛散の恐れのある危険な空き家の除却を促進し、地域住民の生活環境を保全するために、空き家を解体しようとする人に対する補助個人が所有する1年以上使用されていない木造住宅で、住宅地区改良法に規定する不良住宅に該当する空き家の解体工事に対して20万円を限度に補助。



移設予定の碁目寺第一排水機場

福田川改修排水機場移設事業費

問 詳細は。

産業振興課長 福田川の拡幅・護岸改修で支障となる碁目寺第一排水機場を、現在の場所の北側へ移設するための用地取得費。

施設整備費（河川総務費）

問 内容と場所は。

土木課長 壊れて開閉ができないなど緊急時に役割を果たせない可能性のある水門の整備。中萱津地内3門、上萱津地内1門、七宝町沖之島地内1門、七宝町伊福地内1門。

合併処理浄化槽設置整備事業費

問 拡充内容は。

上下水道部次長兼下水道課長 合併処理浄化槽の設置工事に伴う宅内配管工事を最高10万円補助。合併処理浄化槽の事業拡充を図る。

交通安全プログラム事業費

問 設計監理委託料は何の設計か。

土木課長 水路のふた架けおよび歩道整備のための実施設計書作成業務。令和3年度以降整備予定。

問 内容は。
土木課長 路肩カラー塗装または区画線設置を施工予定。



基本目標②関連

予防接種事業費

問 拡充事業の詳細は。

市民生活部長 令和2年10月1日からロタウイルス感染症予防接種を実施。令和2年8月1日以降に生まれた生後6週からの子が対象。

骨髄移植手術などにより、接種済みの予防接種の効果が期待できないと医師が認めた人の再接種に要する費用の助成。再接種日において20歳未満の人が対象。



乳幼児健診事業費

問 0歳児歯科健診の目的は。

市民生活部長 成長の著しいゼロ歳児に対して、歯と口腔の専門である歯科医師による口腔健診を行い、適切な指導と経過観察の指示を行うことにより、保護者の不安を軽減し、正常な口腔の発達を促す。





病児病後児保育 事業費

問 どこへ民間委託する
のか。
福祉部長 美和地区の望
月内科。

問 保育士は常駐するの
か。
福祉部長 病児・病後児
保育事業実施規則で児童
3人につき保育士1人以
上配置することが定めら
れているため常駐する。

放課後子ども教 室運営事業費

問 2年度の予定は。
福祉部長 七宝・宝小学
校の放課後子ども教室を
新たに10月から10回開催
予定。伊福・秋竹小学校
は、5月から15回開催。
美和地区・甚目寺地区の
放課後子ども教室は、今
まで通り行う。

問 2年度以降未実施な
のは甚目寺東・西小学校
となるが、今後の展開は。
福祉部長 小学校との調
整、スタッフの確保や保
護者への周知などをしな
がら、検討していく。

運営費（児童ク ラブ）

問 労働者派遣業務とは。
福祉部長 放課後児童ク
ラブの利用者が増加する
夏季休暇期間の支援員不
足を解消するため、派遣
職員を受け入れるもの。



施設整備費（小 学校費）

問 詳細は。
教育部長 美和小学校の
本校舎および西校舎屋上
の防水の機能が維持でき
るよう、実施設計を行い、
令和3年度に工事を施工
する予定。

甚目寺西小学校は、児
童数が増加傾向で、令和
4年度に普通教室が不足
することが想定されてお
り、普通教室4教室、ト
イレ、配膳室を備えた校
舎を増築するため、実施
設計を行う。
七宝小学校の校舎屋上
の受水槽から各階に接続
している給水管の保温材
が経年劣化により保温機
能が損なわれているため
取り替え工事を行う。

基本目標③ 関連



増築予定の甚目寺西小学校

全国中学校相撲 選手権大会開催 市負担金

問 何に使われるか。
教育部長 令和2年8月
22日（土）・23日（日）に
甚目寺総合体育館で開催
される全国中学校相撲選
手権大会の土俵設置や看
板の設置費、駐車場整備
費、大会プログラム作成
費、医師や看護師の人件
費など。

新学校給食セン ター整備費

問 建物解体後の予定は。
総務部長 建物解体後、
旧美和学校給食センター
跡地は消防車庫などに、
旧甚目寺学校給食セン
ター跡地は駐車場に、旧
七宝学校給食センター跡
地は売却も含め検討中。



（8ページへつづく）

スポーツ推進計画策定費

問 目的・目標は。

教育部長 体育協会、スポーツ少年団、スポーツクラブ、スポーツ推進委員会、地域スポーツ委員会に加え、学校の部活動、健康福祉、高齢福祉、障害福祉などさまざまな部門と連携・協力できるような仕組みを構築すること。

いつでも、どこでも市民がスポーツおよびレクリエーションに親しめることで、健康の維持・増進を図る。また、市民一人一人の生涯スポーツへの意欲、スポーツ振興につなげることで、最終的には、市民のスポーツ実施率を上げたい。



国重要文化財に指定されている甚目寺観音

文化財保護費

問 内容は。

教育部長 文化財講座講師報償金、懐かしの風景写真集の印刷製本費、国重要文化財建造物群の防火・防犯設備の改修に係る負担金など。

問 国重要文化財建造物群とは。

教育部長 国重要文化財指定の甚目寺観音南大門、三重塔、東門。

基本目標4 関連

個人番号カード

交付事業費

問 取得率向上のための取り組みは。

市民課長 令和2年4月から平日夜間、休日にマイナンバーカードの交付を行う。具体的には、前日までの開庁時間内に電話予約をしてもらい、平日夜間は毎月第2、第3水曜日の午後7時まで、休日は毎月最終土曜日の午前9時〜正午に甚目寺庁舎で行う。



マイナンバーのPRキャラクターマイナちゃん

また、AI総合案内サービスでは、市民がパソコンやスマートフォンを利用し、AIによる対話方式(チャット方式)により必要な情報を24時間いつでも得られる。

情報技術による業務効率化事業費



問 事業効果は。

企画財政部長 RPAシステムや議事録作成支援システムを活用で余力化できた時間を住民への直接的なサービスの時間に充てるなど、職員しかできない業務に注力することが可能となる。

基本目標5 関連

市制施行10周年記念事業費

問 市の歌のCD作成と配布方法について。

企画財政部長 令和元年度に発表の市の歌の歌詞に曲をつけ、CDを100枚作成。市内の小中学校、公共施設、保育園や幼稚園などに配布。同時に市公式ウェブサイトに掲載。市内外問わず、誰でもダウンロードして使えるように考えている。

緊急農地防災事業費

問 詳細は。

建設産業部長 福田川左岸の石作区内の幹線水路は、老朽化により排水機能が低下しているため、緊急農地防災事業により改修できるよう、事業申請に必要な計画を策定。



10周年記念事業で選定された市のシンボルマークあまじるし

掲載内容についてのお断り(新型コロナウイルス関係)

この一般会計予算についての質疑内容は、3月定例会のものであり、その後の新型コロナウイルス感染症の影響により、質疑された事業内容が変更・中止になる場合があります。

一般会計 討論(要旨)

反対討論

野中幸夫 地方消費税交付金が前年度比2億9千万円増えている。そのうち1億6千万円余りが幼児教育・保育の無償化のために使われている。これだけを見ても、1億3千万円の余裕がある。18歳までの医療費無料化、あるいは、保育所の給食費無償化など、子どもたちのために使っていくべきである。

法人市民税が1億円余り減収となっている。市内企業の大変さの表れだと思ふ。消費税10%への増税の影響がここでも出ている。

こうした中、大型公共事業である新庁舎の建設に突き進んでいくとしている。しかも、建設予定地は、千年に一度とされる最大の雨量による浸

水が3層に達することになり、この庁舎を中枢防災拠点としていくとしているが、あまりにも無謀な計画である。周辺道路整備も含め、94億円もの財源を使う。

マイナンバーカードの普及に、4500万円もの税金を投入する。現在市での普及率は13%余りである。こうした中、市職員の家族も含め、マイナンバーカードの取得状況の調査を行い、内心に介入するなど、なりふり構わずマイナンバーカードを普及しようとするなど、とても許すことのできない内容になっている。一方、市民要求も実現している。署名の力で放課後子ども教室が、まだ不十分さはあるが七宝地区4小学校で実施されていく。幼児教育・保育の無償化も完全なものではないが、始まっている。このように評価できる内容もあるが、大型事業

賛成討論

に税金投入が優先され、災害に対して想定外という考え方が色濃くなっているものであり、反対する。

奥田哲弘 令和2年度一般会計予算は総額311億6500万円、前年度比2・9%増の堅実かつ政策推進を重視した予算として編成されている。

安心・安全への対策では、新規事業である防災ハザードマップの作成事業、国土強靱化地域計画の策定、また、各地の浸水害対策など、安心して住めるまちづくりの施策が数多く盛り込まれている。

子育て支援においては、安心して子どもを産み育てられる環境をつくるための福祉サービス事業および保育園、児童クラブなどの運営の支援など、保護者が子育てと就労の両立をするために必要な

予算を計上している。また、最新の情報技術を活用しての住民サービスの向上、そして、職員の業務の省力化、効率化に寄与するであろう新規事業も多く盛り込まれている。

この他にも、社会福祉、産業振興など、行政全般にわたって新規および拡充事業が多く盛り込まれ、バランスよく計上されている。

本市では限られた財源の下で、多様化する住民ニーズに対応するため、住民サービスの質的向上を今以上に図っていくことが重要である。今後とも社会や経済の動向を見ながら、健全な財政運営に努めていた、たくようお願ひして、賛成討論とする。

採決結果

賛成多数により、可決。

総務文教委員会 視察報告

デマンド交通について

○視察日 令和2年2月13日（木）

○視察先 岩倉市

岩倉市協働安全課市民協働グループの担当者より説明を受けました。

現在、岩倉市で行われているふれ愛タク

シー、その前に行われていたデマンド型乗合タクシーのメリット、デメリットなどについて質問しました。

あま市と岩倉市は行政規模、周辺の状況など違いはありますが、市民の求めるものはほぼ同じで、今後あま市の公共交通整備の参考になることがたくさんありました。



岩倉市役所玄関前にて



視察の様子

意見交換会について

広報広聴特別委員会 視察報告

○視察日 令和2年1月31日（金）

○視察先 岩倉市議会

岩倉市の意見交換会は、ふれあいトークと呼ばれており、議員全員で運営しています。

以前は、会場やテーマを決め、市民に来ていただく形でしたが、今は市議会議員のいない行政区や、PTAの会議など人が集まっているところへ赴いて実施されています。日時やテーマは対象となる団体が決めます。

市民の意見への回答は、要望的なものは執行機関へ伝え、その後、進展があれば参加者に伝えます。また、市民の意見を議会として取りまとめ、政策提言として市長に提出されるそうです。

市民の意見をただ聞くだけで終わるのではなく、市民の意見を議会が取り上げ、議会として行政に働きかけるように取り組まれています。



岩倉市議場にて

市政を問う

10議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

市民改革クラブ

松下 昭憲 議員(12ページ)

1. 蜂須賀土地改良および木田区画整理事業
2. あま市民病院の入院期間について

志政会

森 耕治 議員(12ページ)

1. 道路整備について
2. 市制10周年事業について

日本共産党

加藤 哲生 議員(13ページ)

1. 各施設のマッサージ機の現状について

公明党

近藤 みどり 議員(13ページ)

1. 子どもの貧困対策に関する取り組みは
2. 認知症施策について
3. 予防接種事業について
4. 教育環境の充実について
5. 男女共同参画社会の実現に向けて

公明党

足立 詔子 議員(14ページ)

1. ICTを活用した地域活性化を
2. 人口減少社会への医療・福祉の取り組みは

日本共産党

野中 幸夫 議員(14ページ)

1. 新型コロナウイルス対策について
2. 洪水ハザードマップについて

令和会

山内 隆久 議員(15ページ)

1. 木田駅周辺のまちづくりについて⑥

志政会

伊藤 嘉規 議員(15ページ)

1. マイナンバー制度の利活用について

志政会

奥田 哲弘 議員(16ページ)

1. 市水道事業について

公明党

柏原 功 議員(16ページ)

1. 新庁舎の「思いやり駐車場」について
2. 幼保無償化による利用者の声について
3. 所有者不明土地について



※会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）
新政会（新政会） 令和会（令和会）

蜂須賀土地改良および木田区画整理事業



市民改革クラブ
議員
松下 昭憲
(一問一答方式)



としている。現在の整備率は約25%でまだ不足しているが、木田排水機場の敷地に新たに約800立方分の貯留量を確保し、木田駅前線の南伸に合わせ約2立方分の地下式調整池の計画を進めるとともに、幹線水路などの整備も視野に入れながら水害に強い安全なまちづくりを進めていきたい。

問 蜂須賀土地改良区の概要は。完了はいつか。

建設産業部長 美和町土地改良区第13工区(対象面積53・7畝)として、昭和47年から50年まで水田や道路の面的整備を行った。その後の土地配分について調整が調わず換地には至っていないが、令和3年度中の換地完了を見込んでいる。

問 帳簿がないとの話もある。完了できるのか。

建設産業部長 現在の状況として、換地業務の異議は出ていない。

問 木田郷南土地区画整理事業に伴う雨水などの排水対策について、昨秋、水に漬かった場所があるようだが、対策は十分か。

建設産業部長 木田区77・7畝を対象とした木田地区排水基本計画では、地区全体に必要な貯留量を約2万立方分

あま市民病院の入院期間について

問 2カ月を過ぎると入院患者は退院を命じられるが、せめてあま市民はなんとかならないか。

市民生活部長 病院は治療をする場所なので、入院時に退院までの入院計画を立て治療を行い、退院時期については、最終的に医師が判断している。

市長 全ての患者に公平に対応することが必要と考える。

道路整備について



志政会
議員
森 耕治
(一問一答方式)



問 市全体の都市計画道路の計画と進捗状況は。

建設産業部長 30路線を都市計画道路に決定。総延長は約58キロメートル。進捗状況は、整備済み延長が26キロメートル、整備率は約44%。

問 和田政宗国土交通大臣政務官に公式視察をしていただいた名古屋津島線バイパスは、県の事業だが国の予算も入っているので精一杯支援すると力強い言葉をいただいた。このバイパスに交差する安松鷹居線の現状と今後は。

建設産業部長 整備率は約66%で、現在は七宝町川部地内の未整備区間約600分の用地買収を進めている。地権者の理解と協力を得ながら今後も進めていく。

問 令和2年度予算では減額され、事業進捗にブレーキがかかったように感じるが今後の予定は。

建設産業部長 金額だけ見れば減額だが、用地面積、工作物の大きさによって金額は変わる。用地取得に向けた取り組みを継続し、事業進捗を図りたい。

問 秋竹交差点から伊福橋西交差点へ続いていく七宝蟹江線の現状と計画は。

建設産業部長 整備率は約27%で、早期事業着手を引き続き県に要望し、実現に向けて取り組んでいく。

市制10周年事業について

問 市制10周年事業で予定している事業などは。

企画財政部長 テレビ番組「新婚さんいらっしやい」の公開収録や、市の歌のCD作成、タイムカプセル、記念講演会を予定している。

問 この10周年事業期間に地域間の協定や都市交流などについての考えは。

市長 災害協定、または姉妹都市交流に対して、研究をさらに進めて検証していく。

各施設のマッサージ機の現状について



日本共産党
加藤 哲生 議員
(一括方式)



向で考えている。

問 各施設の利用者数は。

福祉部長 平成30年度延べ利用者数は、七宝老人福祉センター6万4848人、美和総合福祉センターすみれの里2万4966人、本郷憩の家1万1624人、森憩の家1万9162人、新居屋憩の家1万8905人、甚目寺総合福祉会館1万5594人、人権ふれあいセンター13738人、甚目寺老人福祉センター1165人、コミュニティプラザ荳津4万8534人、美和公民館介護予防トレーニング室1万5913人。

問 現在マッサージ機がある施設は、使える状態か。壊れているのは何台か。

福祉部長 七宝老人福祉センター、美和総合福祉センターすみれの里、本郷憩の家、森憩の家、新居屋憩の家、甚目寺総合福祉会館、人権ふれあいセンター、甚目寺老人福祉センター、コミュニティプラザ荳津、美和公民館に合計21台設置。他に、修理不能で全く動かないものが本郷憩の家、新居屋憩の家、甚目寺老人福祉センター、コミュニティプラザ荳津に4台。

問 壊れて使えない場合は、修理はできるのか。修理費はいくらか。

福祉部長 機器購入から10年以上経過し、部品の調達ができず修理ができないものもある。修理費用は、故障箇所や部品もさまざまで、一概にいくらかは難しい。部品調達が可能なものは修繕を行い、部品がない場合は撤去の方



多くの人が利用するマッサージ機

子どもの貧困対策に関する取り組みは



党
公明 近藤 みどり 議員
(問一答方式)



問 認知症の早期発見の取り組みは。

福祉部長 70歳以上の高齢者に毎年シニアいきいきアンケート調査を行い、電話や訪問で相談して、支援が必要な場合は初期集中支援チームへつないでいる。また、認知症カフェや民生委員などからの相談によって、疑いのある人に対しても職員が対応している。

問 徘徊高齢者の現状と支援策は。

福祉部長 本市の行方不明者数は、令和元年度18人で、うち16人が2日以内に保護されている。徘徊高齢者等SOSネットワーク事業として情報配信による捜索の協力を依頼している。その他、靴に貼るステッカー、安心カード、ヘルプマークを配布している。

問 若年性認知症の相談体制は。

福祉部長 地域包括支援センターで相談を受け、必要に応じて管内の医療機関や愛知県若年性認知症総合支援センターを紹介している。

他に、「予防接種事業について」「教育環境の充実について」「男女共同参画社会の実現に向けて」も質問しました。

認知症施策について

問 日本の子どもの6〜7人に1人が貧困状態で、特に一人親家庭は貧困率が50%を超える状況と言われている。市が行っている施策の実施状況は。

福祉部長 平成29年度よりひとり親家庭の子どもの生活・学習支援事業を行っている。また、放課後児童クラブの拡充や子育てコンシェルジュ配置による相談支援体制の充実を図っている。

教育部長 経済的な理由により援助が必要な保護者に対し、学用品費、修学旅行費などを就学援助費として支給している。小学校就学前健康診断時に新入学学用品費の入学前支給のお知らせを配布、小中学校在校生の保護者には、就学援助のお知らせを年3回配布し、周知徹底を図っている。

ICTを活用した地域活性化を



議員 足立 詔子 (一問一答方式)
公明党



人口減少社会への医療・福祉の取り組みは

問 あま市での在宅死および、在宅でのみとりを希望する割合は。

福祉部長 平成29年中の在宅死の割合は11・9%、実態調査の速報値として在宅でのみとりを希望する割合は52%。

問 在宅医療支援体制の現状と課題は。

福祉部長 海部医療圏7市町村で、海部医療圏在宅医療・介護連携支援センターを共同設置している。在宅でのみとり体制強化のための関係機関との連携や在宅療養患者の褥瘡ケアサポートチームが充足している。海部医療圏には、訪問診療を専門に行っている医師がいない。今後、主治医・副主治医体制や輪番制の導入など、先進事例を参考にしながら新たな取り組みを研究していきたい。

問 市民に安心を与えるエンディングプラン・サポート事業を制度化しては。

福祉部長 国の動向や、他の自治体の取り組みを注視していく。

令和元年度に検証した試算では、導入した4年後から、導入費用累計が業務に対する人件費累計を上回る効果があると見込んでいる。

新型コロナウイルス対策について



議員 野中 幸夫 (一問一答方式)
日本共産党



市民生活部長 保険証がない状態で医療機関にかかった場合も、保険給付が行われることも考えている。

洪水ハザードマップについて

問 新庁舎建設予定地の浸水想定は。

総務部長 令和元年8月に県が千年に一度レベルの想定最大規模降雨により策定した浸水想定区域図によれば、想定水深1〜3メートル。

問 敷地のかさ上げは2・2メートル。最大3メートルの浸水想定がある場所で中枢防災拠点として機能するののか。

企画財政部長 新庁舎建設予定地の現在の大半が田で、現況地盤面が前面道路から0・8メートル下がっている。前面道路から2・2メートルかさ上げ造成分を足すと3メートルで、浸水対策については確保できる。

問 建物が無事であっても、職員の参集に支障が出るのではないのか。

総務部長 警報発令に伴い、職員配備も事前に可能で、災害対策本部として機能すると考える。

問 新型コロナウイルスについて市民病院の医療・検査体制は。

市民生活部長 帰国者・接触者外来の設置医療機関名は非公表のため、市民病院が設置しているかは答えられない。

問 感染が拡大していけば、今後の医療提供のためにも、市民病院を守っていかねばならないが。

副市長 市民病院指定管理者が病院を続けていく強い意志を持っているので協力していく。

問 国民健康保険の1カ月の短期保険証を発行しているか。期限切れで、無資格の状況となると、受診をためらい感染が広がる可能性があるが。

保険医療課長 1カ月の有効期間の人が416人いる。感染の状況によって延長などの対応をしたい。

問 保険証が渡されず、役所に留め置きの人もいるが。

木田駅周辺のまちづくりについて⑥



令和
山内 隆久 議員
(一問一答方式)



問 街なか居住拠点である木田駅周辺の活性化のためインフラ整備は重要。木田郷南土地区画整理事業の進捗は。

建設産業部長 事業費ベースで約84%の進捗率。これまでに道路、排水路、上下水道、公園2カ所の整備が進められており、令和3年度未完了予定。

問 事業に伴う課題は。

建設産業部長 木田地区全体に必要な貯留量のうち整備率は25%であり、今後排水対策を進める。また、事業計画では約238戸614人の居住を想定しており、交通アクセスについても計画的に進める。

問 木田駅前線南伸事業の進捗状況は。

建設産業部長 都市再生整備計画の策定に向け、あま市木田駅周辺まちづくり協議会を開催。今後は、自転車駐車の増設や多機能トイレの設置も進めたい。2年度は実施詳細設計および用地測量を行う予定。

地測量を行う予定。

市長 都市再生整備計画の中で、周辺整備を含めて計画的に行っていく。

問 排水対策は。

建設産業部長 木田地区排水基本計画の約2万立方分の貯留量を目指す。木田排水機場の遊水池拡張は令和2年度完了予定。河川放流については日光川流域治水対策協議会で調整。治水対策についても同協議会で早期改修整備に向け国・県に要望していく。

市長 住み良いまちづくりのため計画的に推進する。



木田郷南土地区画整理事業により整備された調整池

マイナンバー制度の活用について



政会
伊藤 嘉規 議員
(一問一答方式)



問 マイナンバー制度により、どれくらいの効率化が図られているか。

企画財政部長 国民健康保険税賦課の所得調査などの照会や回答、年金機構からの所得調査の回答がオンラインででき事務の効率化が図られた。窓口での申請時に課税証明や住民票の写しの添付が省略可能になった手続きがある。

月261件。

問 健康保険証への流用予定は。

市民生活部長 令和3年3月から本格運用予定。

問 カードはマイナポイントや健康保険利用により普及が一気に上がる。県内38市中26市が実施している住民票・印鑑証明などが手軽に取れるコンビニ交付を導入できないか。

市長 カードの交付率を上げることをまず考え、一番効果的で利便性があるものは何かということも含め、研究材料の一つとして考えていく。

市民生活部長 ①申請件数平成27年10月～28年度末8054件、29年度1208件、30年度1059件、31年4月～令和2年1月末1452件、総取得件数9477件。②4月94件、令和元年5月82件、6月91件、7月67件、8月61件、9月146件、10月236件、11月243件、12月171件、2年1



普及が伸び悩むマイナンバーカード

市水道事業について



議員 奥田 哲弘
政会 志



議員 (一問一答方式)

問 災害発生時の給水方法は、

総務部長 市内各地には仮設給水栓が8カ所、地下式給水栓が6カ所、耐震性貯水槽が4カ所あり、その場で飲料水の給水が可能。また、搬送給水用タンクを4基配備している。

問 飲料水の備蓄状況は、

総務部長 令和元年度より備蓄を進めており、5年保存可能な2リットルペットボトル飲料水を540本備蓄した。

問 宅内で漏水が発生したときの水道課の対応は、

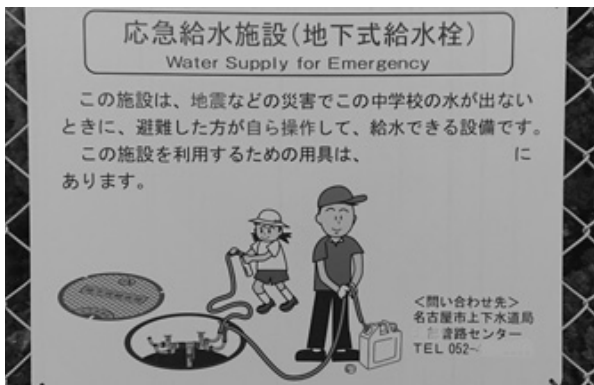
上下水道部長 漏水の対応は個々で市指定水道業者に修繕を依頼してもらう。また、漏水のために水道料金が高額になった場合は、軽減・減免措置がある。

問 水道組合を設立する予定は、

上下水道部長 近隣市町村にある水道組合は任意団体であり、市が設立する組織ではない。だが、市内の事業者から設立の働き掛けがあった場合は、協力体制が取れるよう、調査・研究していきたい。

問 市の水道事業は七宝地区と美和地区に供給するあま市水道事業と甚目寺地区に供給する名古屋市水道事業およびあま市簡易水道事業の3つの事業体があるが、将来展望は、

上下水道部長 広域化の予定は今のところない。



地下式給水栓の近くに設置されている看板

新庁舎の「思いやり駐車場」について



議員 柏原 功
公明党



議員 (一問一答方式)

いる。②カラーリング舗装やピクトグラム【注1】を施すなど、分かりやすい区分表示をし、利用対象者を明確にすることで、適正利用の啓発を行っていく。

問 パーキング・パーミット制度【注2】の導入について考えは、

企画財政部長 今後、先進自治体の取り組み事例などを調査・研究していく。

問 思いやり駐車場とは、障がいのある人、高齢者、難病患者、妊産婦、けが人などのためのものだが、新庁舎での利用条件と設置台数は、

企画財政部長 利用条件は、高齢者、妊産婦、ベビーカー利用者、一時的な傷病者などを想定。他自治体の取り組みを調査・研究し、さらに検討を進める。設置台数は3台を計画。

問 車いす駐車場の新庁舎での利用条件と設置台数は、

企画財政部長 利用条件は、車いす利用者およびその介助者を想定。設置台数は4台を計画。

問 車いす駐車場、思いやり駐車場ともに、①利用のしやすさで重視する点、②不適切な利用を減らす工夫は、

企画財政部長 ①駐車区画を大きく、庁舎の出入り口近くに設置し、誘導案内表示看板や屋根の設置などを考えて

声について

問 給食費の値上げについて、

福祉部長 公立保育園では、1カ月当たり主食費が800円、副食費は4500円となる。副食費は保育料に含まれていたが、昨年10月の制度移行により実費負担となった。値上げではない。

他に、「所有者不明土地について」も質問しました。

【注1】ピクトグラム…何らかの情報や注意を示すための絵文字。

【注2】パーキング・パーミット制度…障がい者等用駐車場の適正利用のため、対象者に利用証を交付する制度。

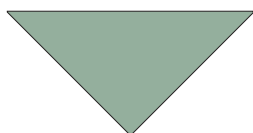
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質 問

12小学校で統一した放課後子ども教室の実施に向けての検討は。



こうなった

令和元年10月よりモデル地区として伊福・秋竹小学校に放課後子ども教室を新設し、検討を重ねている。

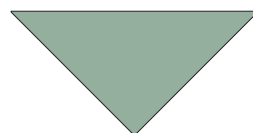
保護者をはじめ地域の人に参画してもらいながら民踊、防災学習、吹き矢、ビーチボールなどさまざまなプログラムを実施している。



さまざまなプログラムが実施されている放課後子ども教室

質 問

課外活動や学校施設利用における熱中症対策は。



こうなった

熱中症の危険性を回避するため、各小学校の屋外コンセントを使用してスポットクーラーや扇風機を利用できるよう対策を講じた。



小学校に設置されている屋外コンセント

審議結果

■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】 ○全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

議案番号	件名	結果
議案第1号	あま市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例について	○
議案第2号	あま市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
議案第3号	あま市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第4号	あま市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
議案第5号	あま市改良住宅条例の一部を改正する条例について	◎
議案第6号	あま市介護保険条例の一部を改正する条例について	◎
議案第7号	あま市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第8号	あま市水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第9号	あま市簡易水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第10号	あま市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第11号	あま市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第12号	令和元年度あま市一般会計補正予算(第5号)	◎
議案第13号	令和元年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	◎
議案第14号	令和元年度あま市土地取得特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第15号	令和元年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算(第2号)	○
議案第16号	令和元年度あま市介護保険特別会計補正予算(第4号)	◎
議案第17号	令和元年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	◎
議案第18号	令和元年度あま市下水道事業会計補正予算(第2号)	◎
議案第19号	令和元年度あま市病院事業会計補正予算(第2号)	◎
議案第20号	令和2年度あま市一般会計予算	○
議案第21号	令和2年度あま市国民健康保険特別会計予算	○
議案第22号	令和2年度あま市土地取得特別会計予算	◎
議案第23号	令和2年度あま市営住宅管理事業特別会計予算	○
議案第24号	令和2年度あま市介護保険特別会計予算	◎
議案第25号	令和2年度あま市後期高齢者医療特別会計予算	○
議案第26号	令和2年度あま市水道事業会計予算	◎
議案第27号	令和2年度あま市簡易水道事業会計予算	◎

議案番号	件名	結果
議案第28号	令和2年度あま市下水道事業会計予算	◎
議案第29号	令和2年度あま市病院事業会計予算	◎
議案第30号	市道路線の廃止について	◎
議案第31号	市道路線の認定について	◎
議案第32号	市道路線の変更について	◎
議案第33号	工事請負契約の締結について	○
同意第1号	あま市教育長の任命について (松永裕和氏)	○
同意第2号	あま市教育委員会委員の任命について (小笠原英司氏)	◎
同意第3号	あま市農業委員会の委員に占める認定農業者等の割合を4分の1以上とすることについて	◎
同意第4号	あま市農業委員会委員の任命について (鈴木良法氏)	◎
同意第5号	あま市農業委員会委員の任命について (木村治彦氏)	◎
同意第6号	あま市農業委員会委員の任命について (近藤善成氏)	◎
同意第7号	あま市農業委員会委員の任命について (三輪光雄氏)	◎
同意第8号	あま市農業委員会委員の任命について (加藤勝氏)	◎
同意第9号	あま市農業委員会委員の任命について (横井幸一氏)	◎
同意第10号	あま市農業委員会委員の任命について (石原勇氏)	◎
同意第11号	あま市農業委員会委員の任命について (菱田茂氏)	◎
同意第12号	あま市農業委員会委員の任命について (近藤吉美氏)	◎
同意第13号	あま市農業委員会委員の任命について (玉谷尚登氏)	◎
同意第14号	あま市農業委員会委員の任命について (近藤美奈子氏)	◎
同意第15号	あま市農業委員会委員の任命について (笹野明美氏)	◎
同意第16号	あま市農業委員会委員の任命について (伊藤幸夫氏)	◎
同意第17号	あま市農業委員会委員の任命について (山田武彦氏)	◎
請願第1号	あま市全学区に放課後子ども教室の開設を求める請願書	△
議案第34号	令和元年度あま市一般会計補正予算(第6号)	○
議案第35号	令和2年度あま市一般会計補正予算(第1号)	◎
発議第1号	市長の専決処分事項の指定について	◎
発議第2号	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書の提出について	○

3月定例会議案等

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

3月10日採決分

会派	市民改革クラブ			公明党			日本共産党		志政会						新政会		令和会			無			
議案番号	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原功	加藤哲生	野中幸夫	宮地直宣	森耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	糸野俊弘	山内隆久	石田良雄	前田豊光	後藤幸正	
議案第33号	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同第1号	○	○	○	○	○	○	×	×	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

3月26日採決分

会派	市民改革クラブ			公明党			日本共産党	志政会						新政会		令和会			無	無			
議案番号	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原功	野中幸夫	宮地直宣	森耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	糸野俊弘	山内隆久	石田良雄	前田豊光	加藤哲生	後藤幸正	
議案第1号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第15号	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第20号	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第21号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第23号	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第25号	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
請願第1号	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	—
議案第34号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
発議第2号	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 —：議長は採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）
 新政会（新政会） 令和会（令和会） 無（無会派）

本会議・委員会の傍聴について (新型コロナウイルス対応)

3月定例会では、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、傍聴にお越しくださる皆さまの健康を守る観点から、本会議をはじめ会期中の委員会などの傍聴をできる限り控えていただくようお願いしておりました。

また、傍聴される方には、マスクの着用および備え付け消毒液による手指消毒をお願いしました。

今後の方針につきましては決まり次第、市公式ウェブサイトでお知らせいたします。



6月定例会予定

5月29日(金)	開議	案説	会明
6月8日(月)	一	般	質
6月9日(火)	議	案	質
6月15日(月)	総務文教委員会		
6月16日(火)	厚生委員会		
6月17日(水)	建設産業委員会		
6月24日(水)	討論・採決		会

開議時間 午前10時

※日程は変更となる場合があります。

スマホ・タブレットでも議会中継を！！

■ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継
※デジタル111チャンネルにて放映しています。
(当日午後7時から再放送あり)

■インターネット議会中継のページ ※おおむね10日後に配信予定
(一般質問、議案質疑および最終日の採決の様様を録画配信しています)
<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>



お気軽にご覧いただけます。

委員 副委員 委員
" " " " " 員 長
横井 伊藤 八藤 山本 野中 宮地 山内 柏原
敏夫 嘉規 堅志 雄一 幸夫 直宣 隆久 功

■広報広聴特別委員会
(委員は議席番号順)

会議録検索

<http://www.db-search.com/ama-c/index.php/>



本会議や委員会の会議録をウェブサイトで公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。

発行/あま市議会 編集/広報広聴特別委員会

〒490-1198 愛知県あま市甚目寺二伴田76番地 TEL 052-444-3174 FAX 052-444-4055